

## 客土（きゃくど）

帯広市にある畑のほとんどは、水はけの悪い土（湿性黒ボク土）でできており、水はけの良い土を混ぜ合わせることで、作物の育成や降雨時の作業性が向上します。

なお、畑の中にダンブが入って作業するため、工事は畑が凍って固くなった時期に行います。



畑の中にダンブが入って作業するため、工事は畑が凍って固くなる冬に行います。雪が積もっている場合は、客土を行う前に、除雪をします。

客土用の土を取る畑、客土を行う畑とも除雪を行います。

数台の掘削機械を使って土を取ります。

それをダンブに積み込み、客土を行う畑へ運搬します。



土取場から運搬した土を畑に入れていきます。

運搬した土をブルドーザーで整地しています。

次年度の作付けに影響が無いように、きれいに整地して客土工事は終了です。

